

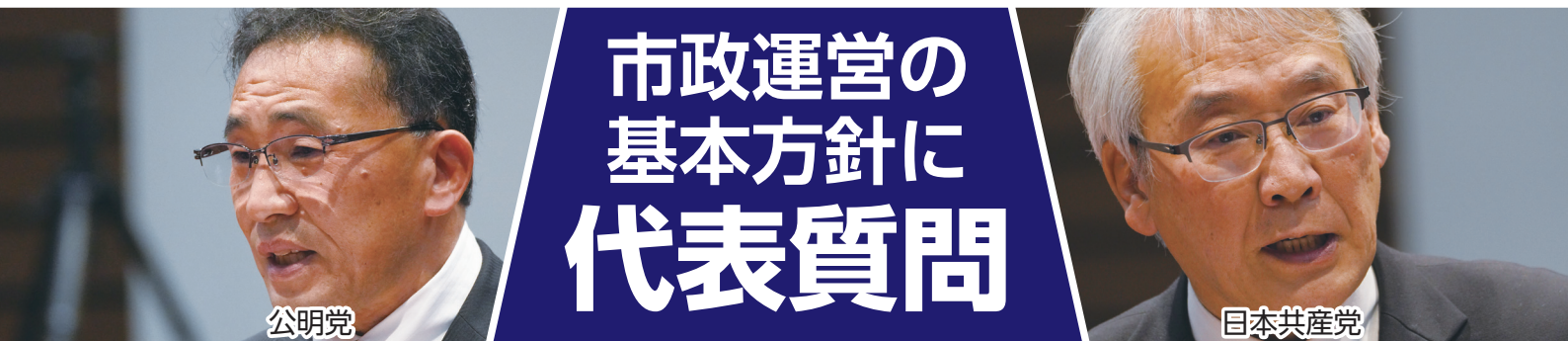
せつつ 議会だより



発行：摂津市議会
編集：議会だより
編集委員会

摂津市三島1丁目1番1号 ☎ 06-6383-1111(大代表) /
☎ 072-638-0007(代表) / ☎ 06-6383-1603(議会事務局)
FAX 06-6382-0822 HP <http://www2.city.settsu.osaka.jp/gikai/>

No. 244
2026.6.1



市政運営の 基本方針に 代表質問



令和8年度予算を可決

令和8年 第1回定例会を開催

主な内容

- 定例会の概要……2 3
- 代表質問・一般質問……4～10
- 行政視察報告……11
- 議決結果一覧表……12

主な議案の内容・審議経過

令和8年第1回定例会が2月19日から3月27日までの37日間にわたり開かれました。

この定例会では、市長から提出された令和8年度当初予算など34件の議案を可決・同意し、3件の報告を受け、議員から提出された2件の意見書、1件の決議を可決しました。

令和8年度当初予算を可決

8会計総額 834億9550万7千円

一般会計予算をはじめとする8会計の当初予算について、2月19日の本会議で各予算の内容の説明を受け、3月4日の本会議で、委員会の所管に従い、総務建設・文教上下水道・民生の各常任委員会、議会運営委員会、駅前等再開発特別委員会に審査を付託しました。

付託を受けた各委員会は3月9日・10日・11日・12日・17日・25日の6日間でそれぞれ審査を行いました。その後、3月27日に開催された本会議で、各委員長から報告を受け、賛成、反対のそれぞれの立場からの討論の後、採決を行い、いずれも可決しました。

令和8年度会計別予算の状況

会計名	区分	当初予算額	対前年度
			増減率
一 一般会計		529億600万円	2.3
特別会計	国民健康保険特別会計	87億8,036万2千円	▲1.1
	財産区財産特別会計	15億6,713万3千円	2.4
	パートタイマー等退職金共済特別会計	1,108万3千円	▲3.0
	介護保険特別会計	84億4,889万7千円	3.7
	後期高齢者医療特別会計	19億2,017万9千円	14.6
水道事業会計		35億5,289万8千円	8.1
下水道事業会計		63億895万5千円	▲0.1
総合計		834億9,550万7千円	2.4

▲印は減少

議案第21号

摂津市行政手続条例の一部を改正する条例制定を可決

本件は、行政手続法の改正に伴い、所要の改正を行うものです。

その内容は、不利益処分の名宛人の所在が判明しない場合の聴聞の通知について、これまで市役所の掲示場に掲示することで行っていた公示事項を、規則で定める方法により不特定多数の者が閲覧できる状態にするとともに、市役所の掲示場に掲示すること、または市の事務所に設置したパソコン等の画面に表示することとで通知を行うものです。

なお、施行日は令和8年5月21日としています。

本件は、総務建設常任委員会の審査を経て、3月27日の本会議で可決しました。

議案第28号

摂津市介護保険条例の一部を改正する条例制定を可決

本件は、介護保険法施行令の改正に伴い、所要の改正を行うものです。

その内容は、第1号保険料の標準段階を判定する際に、給与所得控除を見直す令和7年度税制改正の影響により保険料の標準段階が変わりうる第1号被保険者について、税制改正前と同様の判定になるよう、保険料率の算定に関する合計所得の額の算定方法の特例並びに保険料率の算定に関する市町村民税世帯非課税者及び市町村民税が課されていない者の基準の特例を設けるものです。

なお、施行日は令和8年4月1日としています。

本件は、民生常任委員会の審査を経て、3月27日の本会議で可決しました。

議会日誌

2月

- 12日 行政経営戦略特別委員会
- 13日 総務建設常任委員協議会
- 16日 議会運営委員会

議会運営委員協議会
第1回定例会

(2月19日から3月27日)

3月

- 4日 本会議(2日目)
- 5日 議会運営委員協議会
- 19日 本会議(初日)

- 9日 文教上下水道常任委員会
- 10日 総務建設常任委員会
- 11日 民生常任委員会
- 12日 総務建設常任委員会
- 17日 駅前等再開発特別委員会
- 25日 議会運営委員会

5月

- 27日 本会議(最終日)
- 8日 議会だより編集委員会

議案第15号

教育委員会委員の任命に同意

議会は2月19日の本会議において、教育委員会委員の大矢優子氏の任期満了に伴い、引き続き同氏を任命することに同意しました。

○教育委員会委員

大矢 優子 氏

議案第16号

監査委員の選任に同意

議会は2月19日の本会議において、監査委員の石川

議案第18号

固定資産評価審査委員会委員の選任に同意

議会は2月19日の本会議において、固定資産評価審査委員会委員の玉井敬浩氏の任期満了に伴い、引き続き同氏を選任することに同意しました。

○固定資産評価審査委員会委員

玉井 敬浩 氏

議案第17号

公平委員会委員の選任に同意

議会は2月19日の本会議において、公平委員会委員の磯野真氏の任期満了に伴い、引き続き同氏を選任することに同意しました。

○公平委員会委員

磯野 真 氏

議会のホームページ

市議会のホームページでは、委員会での発言内容を聴くことができる録音ファイルを掲載しています。また、市議会のしくみや傍聴・陳情等の手続き、議会だより、議決結果の一覧、議員名簿等がご覧になれるほか、会議録、委員会記録の検索、閲覧もできますので、ぜひご利用ください。

摂津市議会 

(<http://www2.city.settsu.osaka.jp/gikai/>)

請願書・陳情書の提出方法

市政について要望があるときは、市議会に請願書や陳情書を提出することができます。請願には紹介議員が必要ですが、陳情の場合はその必要がありません。

オンラインによる提出と、書面による提出を行うことができます。

請願・陳情の趣旨説明

本市議会では、議会への市民参加を促進し、議会審査の充実を図るため、所管の委員会で提出者による請願・陳情の趣旨説明をすることができます。(提出期限は議会のホームページ〈開催中の定例・臨時会〉をご覧ください)

本会議・委員会の記録の閲覧

本会議の経過を記録した会議録、委員会の経過を記録した委員会記録については、次の施設で閲覧できます。

- ・市民図書館
- ・鳥飼図書センター
- ・各公民館
- ・市役所の情報センター
- ・別府コミュニティセンター
- ・男女共同参画センター（コミュニティプラザ内）

なお、令和8年第1回定例会の会議録は、令和8年5月下旬頃から閲覧できるようになっています。

閲覧を希望される方は、それぞれの窓口でお申し出ください。

LINE 公式アカウント

市のLINE公式アカウントに登録していただくと、議会だよりの発行をお知らせします。



3月5日及び27日の本会議で、次の意見書等を可決し、議会議案第2号及び第3号は国会及び関係行政機関に送付しました。

○議会議案第1号

アメリカ・イスラエルによるイラン攻撃に抗議し即時中止を求める決議

○議会議案第2号

えん罪被害者の速やかな救済を実現するための再審法改正を求める意見書

○議会議案第3号

高額療養費制度の自己負担限度額引き上げの撤回を求める意見書



議会の申し合わせ事項

市議会では、次の事項を申し合わせています。市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

- 年始及び暑中見舞い等の時候の挨拶状は出さない。
- 葬祭に際して、楮、香典、供花、供物、弔電等を行わない。
- 結婚、入学等慶事に際して、お祝い、祝電、メッセージ等を行わない。
- 各種団体等の諸行事に際して、お祝い、祝電、寄付、寸志、広告等を行わない。会費の額が明記されていれば、この限りでない。
- 中元及び歳暮等の贈答並びに手帳、カレンダー類の配布は行わない。
- 新聞等の名刺広告及び協賛広告を行わない。
- 後援会名義で前記の行為を行わない。

代表質問

2月19日に市政運営の基本方針の説明が行われ、これに対して、3月4日・5日に各会派が代表質問を行いました。主な内容は以下のとおりです。

質問の様子等を録画映像でご覧いただけます。

公明党

質問者



村上 英明
(質問時間50分)



藤浦 雅彦



宇都宮 美男



南野 直司



水谷 毅

◆中期財政計画について

問 財政の認識を問う。

答 【市長】市民の皆様が摂津のまちを誇りに思っていたけるよう、効率的かつ効果的に事業を実施する視点で市政を運営する。

◆(仮称)摂津市協働のまちづくり推進計画の策定について

問 当計画にかける思いを問う。

答 【市長】行政と、地域の多様な担い手が、特性や得意分野を生かしながら、連携・協力による地域づくりの実現に向けて、全力で取り組む。

◆(仮称)味生コミュニティセンターの機能等について

問 機能と味生地域のさらなる活性化への思いを問う。

答 【市長】第2地域包括支援センターを設置するとともに、災害時の一時避難所としての防災の視点も加えた新たな地域拠点として整備を進める。

◆千里丘駅西地区再開発事業について

問 令和9年6月の完成予定後に構築される「エリアマネジメント」の考え方を問う。

答 【市長】地域を主体とし、摂津市の玄関口としてふさわしく、周辺に広がるにぎわいの創出を図る。

◆鳥飼まちづくりブランドデザイン推進事業について

問 鳥飼東小学校跡地活用における思いを問う。

答 【市長】地域全体のにぎわいと活力を生み出す場として構築していきたい。

◆阪急京都線連続立体交差事業について

問 高架下の活用の進め方を問う。

答 【市長】先進事例の子育て支援や地域交流、商業施設を参考に、本市のまちづくりにも最も適した機能を検討する。

◆公共交通の確保について

問 市域全体の公共交通網についての将来像を問う。

答 【市長】移動手段の確保の重要性が高まっており、多様な関係者との連携・協働に

より、市民にとって必要な地域公共交通を維持していく。

◆地域防災計画について

問 防災ビジョンへの取組に対する意気込み、熱意を問う。

答 【市長】マニュアルの作成・見直しに着手し、より円滑な災害対応への体制整備につなげ、一人も犠牲にしない災害に強い摂津市を目指す。

◆摂津市地球温暖化対策地域計画について

問 当計画の目標達成への決意を問う。

答 【市長】令和8年度は計画策定から5年目となり、温室効果ガスの削減率などは順調に推移している。これまでの検証を行い、目標達成に取り組む。

◆第4期摂津市男女共同参画計画の中間見直しについて

問 令和8年度の中間見直しの要点を問う。

答 【市長】市民意識調査などを踏まえ、男女が社会の対等な構成員として、暮らしやすい多様な幸せを実現する社会形成に取り組む。

◆地域福祉計画推進事業について

【市長】 第5期摂津市地域福祉計画の策定における、今後の展望を問う。

【市長】 これまでの事業を充実させ、新たに重層的支援体制整備を実施し、相談支援・参加支援・地域づくりを一体的に行い、市域全体で包括的な支援体制整備に取り組み。

◆就学前教育・保育推進事業について

【市長】 不安軽減や学びの連続性、園と小学校の職員の子ども一人一人への関わり方や言葉かけをつないでいくことが重要である。

【教育長】 切れ目のない教育・保育環境の充実を問う。

◆母子健康診査事業について

【教育長】 診査結果を小学校に引き継ぐことで、小1プロブレムの未然防止などに直結する可能性がある。

【市長】 5歳児健康診査の概要と意見を問う。

◆感染症予防事業について

【市長】 市民一人一人の幸福度の向上や、地域全体の活力を高めると考え、今後も予防医療の推進を図る。

【市長】 健康せつつ21第3次計画に基づいた健康施策を展開し、市民の心の充実を図り、より人生を豊かにしていく取組を進める。

【市長】 市民一人一人の幸福度の向上や、地域全体の活力を高めると考え、今後も予防医療の推進を図る。

◆まちごとフィットネスヘルシータウン事業について

【市長】 健康せつつ21第3次計画に基づいた健康施策を展開し、市民の心の充実を図り、より人生を豊かにしていく取組を進める。

【市長】 健康せつつ21第3次計画に基づいた健康施策を展開し、市民の心の充実を図り、より人生を豊かにしていく取組を進める。

◆小・中学校給食事業について

【市長】 食を通じて生命の大切さや感謝の心を学び、社会性や協調性を育むことは教科の学習と並ぶ重要な意義を有すると考えている。

【市長】 授業の工夫・改善はもとより、家庭学習習慣の確立や学校以外の学びの機会の充実など、様々な取組を進める。

◆中学校部活動の地域展開について

【市長】 生徒がスポーツや文化活動に親しむ機会を確保するため、地域の指導者にもお力添えをいただき、教育的意義を継承する地域クラブ活動を進める。

【市長】 農作業を通じた健康増進や、地域交流を図ることで孤独化防止などの地域福祉にも大きく貢献しており、農業に触れる機会を確保し、潤いある地域づくりに努める。

◆市制施行60周年及び第50回摂津まつり記念事業について

【市長】 この大きな節目は、市民・企業・団体などの本市に関わる多くの人々が共に歩んできた歴史である。新たな人と人とのつながりを育み、次の時代への一歩とするため、周年を市民と共に考え、協働

【市長】 武田信玄の「人は城人は石垣、人は堀」という言葉がある。職員を財産の財を充てた「人財」と捉え、組織と職員が同じ方向で共に成長していけるよう努める。

【市長】 本市への来訪や移住・定住等につなげることを目的に、本市の様々な魅力を紹介するPR冊子の発行等を行い、全国へ広く発信する。

◆企業版ふるさと納税推進事業について

【市長】 寄附をしていただくメリットや、企業の皆様から共感が得られ応援していただける事業を積極的にアピールしていく。

【市長】 寄附をしていただくメリットや、企業の皆様から共感が得られ応援していただける事業を積極的にアピールしていく。

◆第2期摂津市職員育成・行動基本計画の策定について

【市長】 武田信玄の「人は城人は石垣、人は堀」という言葉がある。職員を財産の財を充てた「人財」と捉え、組織と職員が同じ方向で共に成長していけるよう努める。

【市長】 武田信玄の「人は城人は石垣、人は堀」という言葉がある。職員を財産の財を充てた「人財」と捉え、組織と職員が同じ方向で共に成長していけるよう努める。

◆改定のポイントと効果・人材マネジメントを問う。

【市長】 武田信玄の「人は城人は石垣、人は堀」という言葉がある。職員を財産の財を充てた「人財」と捉え、組織と職員が同じ方向で共に成長していけるよう努める。

【市長】 武田信玄の「人は城人は石垣、人は堀」という言葉がある。職員を財産の財を充てた「人財」と捉え、組織と職員が同じ方向で共に成長していけるよう努める。

【市長】 武田信玄の「人は城人は石垣、人は堀」という言葉がある。職員を財産の財を充てた「人財」と捉え、組織と職員が同じ方向で共に成長していけるよう努める。

【市長】 武田信玄の「人は城人は石垣、人は堀」という言葉がある。職員を財産の財を充てた「人財」と捉え、組織と職員が同じ方向で共に成長していけるよう努める。

【市長】 武田信玄の「人は城人は石垣、人は堀」という言葉がある。職員を財産の財を充てた「人財」と捉え、組織と職員が同じ方向で共に成長していけるよう努める。

◆シティブロモーション推進事業について

【市長】 本市への来訪や移住・定住等につなげることを目的に、本市の様々な魅力を紹介するPR冊子の発行等を行い、全国へ広く発信する。

【市長】 本市への来訪や移住・定住等につなげることを目的に、本市の様々な魅力を紹介するPR冊子の発行等を行い、全国へ広く発信する。

◆BPR推進事業について

【市長】 市民来庁時の窓口業務の改革を着実に進め、市民満足度の向上につなげる。

【市長】 市民来庁時の窓口業務の改革を着実に進め、市民満足度の向上につなげる。

【市長】 市民来庁時の窓口業務の改革を着実に進め、市民満足度の向上につなげる。

【市長】 市民来庁時の窓口業務の改革を着実に進め、市民満足度の向上につなげる。

【市長】 市民来庁時の窓口業務の改革を着実に進め、市民満足度の向上につなげる。

【市長】 市民来庁時の窓口業務の改革を着実に進め、市民満足度の向上につなげる。

【市長】 市民来庁時の窓口業務の改革を着実に進め、市民満足度の向上につなげる。

【市長】 市民来庁時の窓口業務の改革を着実に進め、市民満足度の向上につなげる。

【市長】 市民来庁時の窓口業務の改革を着実に進め、市民満足度の向上につなげる。



大阪維新の会

質問者



峰松 由紀子



塚本 崇
(質問時間45分)



香川 良平



光田 あまね

◆選ばれるまちについて

問 選ばれるまち摂津市とはどのようなものか問う。

答 【市長】「選ばれるまち」は、市民の皆様がこのまちで暮らすことに愛着と誇りを実感できるとともに、市内外の方々がこのまちに住みたい、働きたい、このまちを訪れたいと思う、魅力にあふれたまちである。本市をそのようなまちに育てるために、社会の変化に柔軟に対応しつつ、都市整備や住環境、防災、健康、子育て、教育、産業などのあらゆる面において本市の強みを

◆中期財政計画について

を高める必要がある。この取組を通じて皆様が幸せを実感できるまちづくりを行っていく。

問 先般、中期財政計画が示された。現在、摂津市の標準

財政規模は200億円を突破しているが、令和元年度の当初予算310億円から、令和3年度にはコロナ禍の影響もあり、400億円を突破した。現在上程されている来年度予算は529億円と過去最大規模である。今後の本市財政の中長期的な運営をどのように

考えているのか、市長に問う。

答

【市長】本市を取り巻く状況はこれまで経験したことがない超高齢化の進展等に伴う社会保障関係費の増加に加え、公共施設の老朽化や激甚化する自然災害への対応など行政需要は増加傾向にある。また、近年の物価高の影響

は本市財政に大きな負担を与えている。今回策定した摂津市中長期財政計画では、持続可能な行政運営に向け、限られた財源の中でいかに効率的かつ効果的に実施できるかを考える行政経営の視点で業務の見直しや資金調達による財源確保、公債費の抑制等に責任をもって取り組んでいく。

問 本市の今後における中期財政計画の推進とまちづくり

をどのように両立していくのか問う。

答

【副市長】財政調整基金にあっては、標準財政規模の20%にあたる40億円を堅持していく。職員が最小の経費で最大の効果を上げる努力をし、財政状況が安定すれば、選ばれるまちになっていくと考え

る。

◆市内を走る府道について

問

摂津市内の府道は交通量が多く渋滞が発生しており、その対策について市民意識調査からも高い関心があることが伺える。市内の交通問題の解決に向けてどのような働きかけを行っているのか問う。

答

【市長】摂津市内における府道は11路線あり、地域間交流の促進や市内の道路ネットワーク機能、防災機能など多岐にわたる重要な役割を担っているが、渋滞により円滑な交通流を確保できていない箇所も複数存在しており、地元からも改善を望む声を聞いている。本市としては地域経済の活性化や市民の安全安心、快適な交通の確保を目的に、毎年府議団要望や自ら出席する茨木土木事務所との意見交換会を行っており、必要な対策を講じてもらえるよう働きかけている。

◆市内インフラの耐震化について

問

南海トラフ地震では震度6を超える地震が想定される

答

【上下水道部長】令和8年度は減災対策として市内5か所の小学校に各10基、計50基のマンホールトイレを設置する。また液状化対策としては平成18年以降は新しい管材料の採用に併せて、管渠及びマンホールの液状化対策に効果的な砕石による埋め戻しを行っている。平成17年以前に整備された既設の下水道施設に対する液状化対策としてはマンホール周囲に固化剤を注入して地盤を固めたり、地震時にマンホール内に地下水を取り込む弁を設置するなど、液状化の抑制を図る方法があるが、これらの対策や新技術の効果について、引き続き調査・研究を行い、下水道施設

の耐震化に併せて実施していく。

◆鶴野地区の公共施設再編延期について

【市長】鶴野地区における公共施設整備を再延期したことに對する思いと地域住民への伝え方について問う。

【市長】鶴野地域の公共施設再編に係る環境センターの解体は、このまま解体を押し進めると将来にわたり大きな財政負担となり、市民生活に影響が及ぶことが避けられない状態である。将来世代に負担を残すことを避けるため、将来世代に対して責任を果たすべく、鶴野地域における公共施設再編については再度の延期という苦渋の決断を行った。再編延期については、地域の自治会長に説明後、延期の案内チラシを自治会で回覧していただくなど、周知を図っていく。

◆子育ての負担軽減について

【市長】ウエルビーイングすなわち、市民の持続可能な幸福の実現について、将来にわたり本市が活力あるまちであり続けるためには子どもたちへの支援を惜しんではならない。義務教育における食の保証を確かにし、保護者の皆様の経済的負担を直接的に軽減することで、誰もが安心して子育てできる環境を整えていく。

軽減を図る施策について考えを問う。

【市長】ウエルビーイングすなわち、市民の持続可能な幸福の実現について、将来にわたり本市が活力あるまちであり続けるためには子どもたちへの支援を惜しんではならない。義務教育における食の保証を確かにし、保護者の皆様の経済的負担を直接的に軽減することで、誰もが安心して子育てできる環境を整えていく。

大阪維新の会の

その他の質問項目

- ・摂津市の玄関口について
- ・防災について
- ・平和・人権について
- ・DX推進計画について
- ・教育大綱の策定について
- ・事業所間の交流・連携について



保守・市民の会

質問者



光好 博幸 (質問時間35分)

◆鳥飼地域のまちづくりについて

【副市長】具現化に向けては、地元企業等との連携をさらに図る一方、市内の機運を高める必要がある。本日の意味での市内連携をどのように進めていくのか副市長の考えを問う。

【副市長】具現化に向けては、部局間の壁を越えた強固な連携体制を構築することが不可欠である。職員一人一人が自らの担当業務と鳥飼地域の未来とのつながりを意識し、当事者として関わる体制を整え、市役所全体の力を結集して推進していく。

◆持続可能な地域公共交通について

【副市長】具現化に向けては、部局間の壁を越えた強固な連携体制を構築することが不可欠である。職員一人一人が自らの担当業務と鳥飼地域の未来とのつながりを意識し、当事者として関わる体制を整え、市役所全体の力を結集して推進していく。



松本 暁彦

【建設部長】バス事業者との合意形成をはじめ、様々な条件を勘案する必要があるが、利用しやすい移動手段となるよう検討を進めていく。なお、セッピー号については、市が運行主体であることから、柔軟な発想で検討していく。

◆より良い学校づくりについて

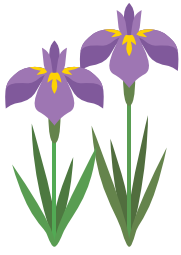
【教育長】子どもたち一人一人が自らに誇りを持ち、他者と協働しながら自分の夢や志を語れるよう、主体的・対話的で深い学びの充実と、温かい人間関係づくりを両輪として、より良い学校づくりを進めていく。

【教育長】子どもたち一人一人が自らに誇りを持ち、他者と協働しながら自分の夢や志を語れるよう、主体的・対話的で深い学びの充実と、温かい人間関係づくりを両輪として、より良い学校づくりを進めていく。

【教育長】子どもたち一人一人が自らに誇りを持ち、他者と協働しながら自分の夢や志を語れるよう、主体的・対話的で深い学びの充実と、温かい人間関係づくりを両輪として、より良い学校づくりを進めていく。

◆児童・生徒の主体的な生きる力を育てることについて

【教育長】義務教育学校も選択肢とし、本市が目指す「志」を育む教育の視点から検討をしていく。具体的には、特色ある教育課程を編成する「特認校制度」の導入など全市域から選ばれるソフト面の魅力向上を含め、当事者である子どもたちの声も聴きながら、本市の未来を拓く教育環境づくりに取り組んでいく。



- ・協働のまちづくりについて
 - ・消防・救急救助施策について
 - ・子ども・子育て施策について
 - ・持続可能な行政経営について
- 他12項目

**保守・市民の会の
その他の質問項目**

【教育総務部長】結果のみならず、学習過程を重視することが大切であり、学習評価が子どもの主体性と意欲につながり、教員自身の授業改善にも資するものとなるよう、評価の充実に努めていく。

問 本市が掲げる「自らの意思で未来を切り拓く力」は、自分軸で考える人間を育成すること他ならない。しかし、日本の学習評価は他人軸で行動することが評価されると指摘されており、学習評価の在り方についての考えを問う。

答 【教育総務部長】結果のみならず、学習過程を重視することが大切であり、学習評価が子どもの主体性と意欲につながり、教員自身の授業改善にも資するものとなるよう、評価の充実に努めていく。

民主市民連合

※9ページの
お知らせ参照

質問者



大川 ゆり



西谷 知美
(質問時間40分)



早坂 京一郎

◆市民が元気に活動するまちづくりについて

問 協働のまちづくり推進条例に基づき、推進計画の策定が進められているが、まちづくりを進めるには地域にキーマンが必要であり、人材育成をどう広げるのかを問う。

答 【市長】地域人材育成は協働のまちづくりを推進する上で土台であり必要不可欠。計画に反映できるようにする。

問 地域人材育成は中間支援組織の役割でもあり、協働のまちづくり推進計画に設置を入れるべきだと思いが見解を

◆みんなが安全で快適に暮らせるまちづくりについて

問 淀川河川防災ステーション等整備促進事業について、市民参加による水辺空間の活用における市の考えを問う。

答 【市長】淀川という雄大な自然環境。この貴重な水辺空間を市民が活用し、関わりを持てる空間として、協働で活力とにぎわいを生み出していきいたいと考える。

問 河川防災ステーションの活用については、災害時と平常時の二つのフェーズがあり、防災では「フェーズフリー」の必要性が問われている。日常利用についての考え方に

常時の二つのフェーズがあり、防災では「フェーズフリー」の必要性が問われている。日常利用についての考え方に

性の視点での避難所運営について問う。

答 【市長公室長】災害時は広域避難が困難な障害者等の避難行動要支援者の一時避難場所として、平常時は地域コミュニティの形成・強化、に

答 【総務部理事】防災サポーターの皆様には地域版防災マップの作成、自主防災訓練、研修会で知識・技術の向上を図っていただき、また、サポーターの約42%が女性であり女性の視点に配慮した運営に協力を求める。

にぎわい創出などに活用するとしている。日常的に使い慣れているからこそ有事にも迷わず使える「二面性」を持ったものとしての運営について、引き続き、検討を重ねていく。

◆暮らしにやさしく笑顔があふれるまちづくりについて

問 健康施策について、持続的に健康な状態を維持するための市の取組について問う。

答 【市長】健康づくりを実現するには、栄養管理、運動、休養、質の良い睡眠、さらに人とのつながりなど様々な要素を持続的に生活に取り入れることが重要である。令和8年度は、健康増進アプリをこれまでの機能に加え、生活習慣病予防にも取り組める仕様にリニューアルし、市民の持続的な健康維持に取り組む。

問 健康マイレージから健康増進アプリへのリニューアルにあたり、多くの市民が参加

答 【市長】暑さ・寒さ対策として、避難所になる全小中学校の体育館と子育て総合支援センター遊戯室へのエアコン設置は令和7年度に完了し、マンホールトイレの整備も各小中学校で進めており、令和8年度に完了予定。さらに防災資機材と備蓄用品の充実も図っていく。

問 防災サポーターの活用と女

問 防災サポーターの活用と女

問 防災サポーターの活用と女

問 防災サポーターの活用と女

問 防災サポーターの活用と女

問 防災サポーターの活用と女

問 防災サポーターの活用と女

問 防災サポーターの活用と女

問 防災サポーターの活用と女

問 防災サポーターの活用と女

問 防災サポーターの活用と女

問 防災サポーターの活用と女

問 防災サポーターの活用と女

してもらったための工夫を問う。

答 【保健福祉部長】 新事業ではスマートフォンを活用した運用を想定し、市民がスムーズにアプリを利用できるよう公共施設等を活用した市民向け講座を実施していく。

問 平和施策について、戦後80年が経過したが、今後の平和施策をどのように進めるか問う。

答 【市長】 世界情勢の混迷が続く中、日本でも戦後80年を経過し、幸いにも戦争を経験することなく、平和と安定を保つことができた。戦争体験者や被爆者が減少する中で平和を願う意識を高めていくことが重要である。平和都市宣言、平和首長会議の一員として、平和祈念式典への参列をはじめ、被爆の伝承など戦争の悲惨さと平和の尊さを、世代を超えて伝え続ける義務があるとの認識のもと、引き続き、平和文化の普及促進に努めていく。

民主市民連合の
その他の質問項目

- ・千里丘駅の東西開発整備について
- ・阪急京都線連続立体交差事業について
- ・多世代定住促進事業について
- ・男女共同参画推進事業について
- ・子育て施策について
- ・学力向上推進事業について
- ・部活動の地域展開について
- ・企業立地等促進事業について
- ・市制施行60周年の取組について
- ・人事管理事業について

お知らせ

◎3月31日付で民主市民連合は解散し、4月1日付で大川ゆり議員、早坂京一朗議員は摂津未来の会を結成し、西谷知美議員は無所属となりました。



日本共産党

質問者



増永 和起



安藤 薫
(質問時間40分)



谷口 治子

◆物価高騰など経済動向と市民生活への影響について

問 物価高騰が続く中、摂津市が果たすべき役割を問う。

答 【市長】 市民が安心して幸せに暮らせる地域社会の実現になど社会経済情勢の大きな変化に対応し必要な市民サービスを提供していくことが求められる。

◆国民健康保険料の改定について

問 府内統一化により全国一高い保険料になった上、新年度さらなる値上げが提示された。認識を問う。

◆2027年度に予定される水道料金の26%値上げについて

問 日常生活に欠かせない水道料金の値上げはやめるべき見解を問う。

答 【市長】 水道料金を含む諸課題の改善方策について上水道事業経営審議会に諮問、10月末ごろに出される答申を踏まえ安定的な事業運営に取り組んでいく。

◆集会所、コミュニティセンターの活用について

問 地域における集会所の役割と今後の在り方を問う。

答 【総務部長】 市民の文化福祉の向上を図ることを目的に設置され、市民相互のコミュニケーションの場である。今後、人口減少に見合う保有量と適正な配置を図っていく。

問 地域住民が利用しやすいようにコミュニティセンターの使用料を引き下げるべきでないか。見解を問う。

答 【生活環境部長】 受益者負担の原則を掲げた「使用料・手数料等の見直しに関する基本方針」の算定基準により料金設定している。

◆子どもの貧困対策について

問 支援対象になり得る貧困家庭に支援が届いていない実態がある。就学援助制度等の取組を問う。

答 【こども家庭部長】 就学援助制度は、子どもの貧困対策の土台。制度の周知徹底、オンライン申請の促進とともに、学童指導員、ケースワーカー・スワールソーシャルワーカーとの連携を強化し利用促進に努めていく。加えて新年度より新入学児童生徒学用品費の支給額を増額する。

◆中学校全員給食、学校給食費の無償化について

問 給食費無償化に至った市長の認識を問う。

答 【市長】 本年1月から無償化を始めた小学校と同様に、子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、中学校でも来年1月の全員喫食開始時期にあわせて無償化を行う。

◆加齢性難聴者の補聴器購入費補助制度の創設について

問 昨年の第3回定例会で本助成制度創設を求める請願が全員賛成で可決された。早期実施についての認識を問う。

答 【市長】 制度創設には、関係機関との連携など運営体制の整備について慎重な準備が必要。国に働きかける。東京都港区で実施されている助成制度（所得制限なし、住民税非課税の方に14万4900円、課税の方にはその半額を上限に助成）を摂津市で実施した場合の予算規模を問う。

答 【保健福祉部長】 約3400万円となる。

◆企業立地等促進事業について

問 摂津市の企業立地奨励金は8割から9割が大企業への交付金。中小企業支援などの見直しが必要。見解を問う。

答 【市長】 小規模な企業も対象となるよう制度の見直しを図った。

◆PF0A汚染対策について

問 ダイキン工業に対する公害調停が住民から申請された。市としてダイキン工業に情報公開を促すべき。見解を問う。

答 【市長】 引き続きリスコムコミュニケーションの観点から保有する情報の自主的な開示を求めていく。

◆憲法の遵守義務について

問 市長の見解を問う。

答 【市長】 憲法は我が国の最高法規であり、憲法を尊重し擁護することは当然のことと認識している。

問 憲法の理念について認識を問う。

答 【市長公室長】 立憲主義に基づき、国民主権、基本的人権の尊重、平和主義という三原則により、すべての人々が個人として尊重される平和な社会を継続していくことが重要である。

一 般 質 問



無所属 中川 嘉彦

◆不妊治療助成について

問 少子化の現状について問う。

答 【子ども家庭部長】 本市の出生届出数は、令和2年度755人で、令和6年度の701人に比べると5年間で、約50人の減となっている。また、令和8年2月末時点では、586人で、最終的には650人から660人の見込みとなり、少子化傾向である。

問 子どもを望む人がちゅうちゅせず治療ができるやさしいまちづくりの一環として不妊症治療費の助成や相談窓口の設置について問う。

答 【子ども家庭部長】 令和7年3月に厚生労働省が発行した「不妊治療と仕事との両立サポートハンドブック」では、令和3年に不妊の検査や治療を受けたことがある夫婦

の割合は22.7%と約4.4組に1組。令和4年には全出生児の10人に1人が、生殖補助医療により誕生している。

国の令和2年度子ども・子育て支援推進調査研究事業において実施された「不妊治療の実態に関する調査研究」では、不妊治療費の平均費用として「人工授精」で約3万円、「体外受精」で約50万円。令和4年4月から一般不妊治療及び生殖補助医療が保険適用となった。しかしながら、実際の治療においては、保険適用外の先進医療等を追加的に実施される場合も多く、1回あたり数万円から数十万円の費用が発生する。摂津市は、不妊治療費に係る助成はない。

また、不妊症に係る総合的な相談があった際には、おおさか性と健康の相談センターの相談窓口を紹介している。

◆三島2丁目交差点について

問 本文差点は、変則的な形状から誤った通行方法がとられることがあり、看板等での対策が必要と感じるが、本市の見解を問う。

答 【建設部長】 看板による啓発が有効だと考えており、交通管理者である摂津警察署と協議を進めていく。

◆児童虐待の防止について

問 一方的な子どもの連れ去りや引き離しは虐待にあたると思われるが、本市の見解を問う。

答 【子ども家庭部長】 個別事案ごとの判断となるが、子どもの最善な利益を第一に考えて対応していく。

議員の他の質問事項
・自治会について
・学校給食について



令和7年度

行政視察報告

議会の政策立案機能を充実、強化し、今後の市政に反映させるため、先進市の行政視察を行っています。今号では、昨年度、行政視察を実施した3つの委員会の報告を掲載します。

総務建設常任委員会

令和7年5月14日～15日

視察項目

- 千葉県市原市「地域住民主体のコミュニティバスを含めた公共交通施策について」
- 東京都江戸川区「河川氾濫時における広域避難について」

市原市では、交通の不便な地域における住民生活の利便性向上を図るため、地域住民が主体となって運営する運営協議会を市がサポートする取組について視察しました。

江戸川区では、河川の氾濫により大規模水害が発生した場合、区外への広域避難が推奨されており、区外の宿泊施設を利用する場合は、宿泊費を補助するといった河川氾濫時における広域避難の取組について視察しました。



民生常任委員会

令和7年5月1日～2日

視察項目

- 東京都三鷹市「三鷹市環境センター敷地の土壌汚染対策及び新川暫定広場の整備について」
- 東京都あきる野市「スマート電球を使った高齢者見守りについて」

三鷹市では、環境センター閉業後の土壌汚染調査で環境基準を超える物質が検出されましたが、シートによる被覆やアスファルト舗装等により飛散防止の整備を行い、スポーツや憩いの場として利用できる広場をオープンした取組について視察しました。

あきる野市では、一人暮らしの高齢者やその親族が安心して生活が送れるよう、自宅の電球をICTを活用した通信機能付きLED電球に交換し、点灯状況により安否確認を行っている取組について視察しました。



文教上下水道常任委員会

令和7年5月22日～23日

視察項目

- 広島県尾道市「子どもの第三の居場所づくりについて(向島リーフ)」
- 香川県高松市「情報モラル教育について」

尾道市では、全ての子どもが将来への希望をもって成長できる環境整備が必要という課題解決のために様々な居場所づくりを行っており、令和5年2月に開設された向島リーフで実施されている学習・生活支援の取組について視察しました。

高松市では、情報モラルに係る規範意識の醸成とネットトラブル防止を目的に、平成27年度から実施している小学4年生を対象とした情報モラル出前授業を、令和2年度からは、インターネットに触れる機会の低年齢化に伴い小学3年生に拡大しており、様々な取組について視察しました。



議会の傍聴について

傍聴手続きは簡単です。お気軽に議会事務局(市役所新館3階)へお越しください。

令和8年第2回定例会は、次の予定で開催されます。開会予定時刻は、いずれも午前10時です。

本会議 6月15日、6月29日、6月30日

常任委員会 6月16日、6月17日

駅前等再開発特別委員会 6月19日

なお、会議開会の予定時刻30分前に傍聴者が定員を超えた場合は、抽選となりますので、あらかじめご了承ください。(本会議の映像配信については、4ページをご参照ください。)

議会の手話通訳をご希望の方は、傍聴希望日の14日前(閉庁日を除く)までに議会事務局へお申し込みください。

日程は変更される場合がありますので、傍聴の際には議会事務局までお問い合わせください。



令和8年 第1回定例会議決結果一覧表

件名 ○：賛成 ×：反対 退：退席 欠：欠席	会派・議員名	維大	公	共日	市保	市民	無	採決結果	議決結果	
		新の 会阪	明 党	産 党本	民の 守会・	民 連 合主	所 属			
		塚峰光香 本松田川 由紀あまね 崇子	藤宇村水南 浦都宮上谷野 雅美英直 彦男明毅司	増安谷 永藤口 和治子	光松 好本 博暁 幸彦	西大早 谷川坂 知ゆ京一 美り朗	長中 田川 知嘉 樹彦			
議案第1号	令和8年度摂津市一般会計予算	○	○	-	×	○	○	○	賛成多数	可決
議案第4号	令和8年度摂津市国民健康保険特別会計予算	○	○	-	×	○	○	○	賛成多数	可決
議案第7号	令和8年度摂津市介護保険特別会計予算	○	○	-	×	○	○	○	賛成多数	可決
議案第8号	令和8年度摂津市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	-	×	○	○	○	賛成多数	可決
議案第12号	令和7年度摂津市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	-	×	○	○	○	賛成多数	可決
議案第21号	摂津市行政手続条例の一部を改正する条例制定の件	○	○	-	×	○	○	○	賛成多数	可決
議案第26号	摂津市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例制定の件	○	○	-	×	○	○	○	賛成多数	可決
議案第27号	摂津市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定の件	○	○	-	×	○	○	○	賛成多数	可決
議案第28号	摂津市介護保険条例の一部を改正する条例制定の件	○	○	-	×	○	○	○	賛成多数	可決
議案第29号	摂津市企業立地等促進条例の一部を改正する条例制定の件	○	○	-	×	○	○	○	賛成多数	可決
議会議案第3号	高額療養費制度の自己負担限度額引き上げの撤回を求める意見書の件	×	○	-	○	○	○	○	賛成多数	可決

※付議案件のみ掲載しております。
 ※議長（「公明党」南野直司）は可否同数を除き議決に加わりません。

第1回定例会 全員賛成の議案

報告第2号	令和7年度摂津市一般会計補正予算(第7号)専決処分報告の件 (承認)
議案第2号	令和8年度摂津市水道事業会計予算 (可決)
議案第3号	令和8年度摂津市下水道事業会計予算 (可決)
議案第5号	令和8年度摂津市財産区財産特別会計予算 (可決)
議案第6号	令和8年度摂津市パートタイマー等退職金共済特別会計予算 (可決)
議案第9号	令和7年度摂津市一般会計補正予算(第8号) (可決)
議案第10号	令和7年度摂津市水道事業会計補正予算(第4号) (可決)
議案第11号	令和7年度摂津市下水道事業会計補正予算(第4号) (可決)
議案第13号	令和7年度摂津市介護保険特別会計補正予算(第4号) (可決)
議案第14号	令和7年度摂津市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) (可決)
議案第15号	教育委員会委員の任命について同意を求める件 (同意)
議案第16号	監査委員の選任について同意を求める件 (同意)
議案第17号	公平委員会委員の選任について同意を求める件 (同意)
議案第18号	固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件 (同意)
議案第19号	摂津市技能労務職員の給与の種類及び基準に関する条例制定の件 (可決)
議案第20号	摂津市附属機関に関する条例の一部を改正する条例制定の件 (可決)
議案第22号	特別職の職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例制定の件 (可決)
議案第23号	摂津市一般職の職員の給与に関する条例及び摂津市会計年度任用職員の勤務条件等に関する条例の一部を改正する条例制定の件 (可決)
議案第24号	摂津市特別職の職員の給与に関する条例及び摂津市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定の件 (可決)
議案第25号	摂津市一般職の職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例制定の件 (可決)
議案第30号	摂津市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定の件 (可決)
議案第31号	摂津市火災予防条例の一部を改正する条例制定の件 (可決)
議案第32号	市道路線認定の件 (可決)
議案第33号	市道路線廃止の件 (可決)
議案第34号	工事請負契約締結の件 (可決)
議会議案第1号	アメリカ・イスラエルによるイラン攻撃に抗議し即時中止を求める決議の件 (可決)
議会議案第2号	えん罪被害者の速やかな救済を実現するための再審法改正を求める意見書の件 (可決)

「議会だより」は発行日4日前から発行日前日までに配達しています。届かない場合は、委託業者(公社)摂津市シルバー人材センター(06(6381)8181)へ ※平日9:00~17:15